

## 藍サポ通信 ～明日に向かって～

Vol.15 発行日 2015年 1月 25日  
社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://ai-snet.com>

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。

### 年頭あいさつ



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては新しい年を迎えられました事を心よりお慶び申し上げます。また、昨年は関係者の方々より当法人に対しまして温かなご支援をいただきました事に厚く御礼申し上げます。お陰様をもちまして昨年 1 年を無事に過ごすことができました。ありがとうございました。

さて、昨年 12 月末には衆議院選挙もあり、いくつかの政治改革案が打ち出されてはおりますが、国民の生活が豊かになったという実感はなく、我々の負担が軽減される制度改革にまでは至っていないのが実情ではないでしょうか？昨年の年頭あいさつにも書かせていただきましたが、設立 36 年を迎える生活介護の利用者におかれましては、加齢やご家族の高齢化により様々な課題が浮上してきています。「障害者の働く場」として立ち上げたひらの作業所も、授産といった活動よりも介護を提供する度合いが多くなり、特に医療を必要とする機会が増えていることを実感しております。そして、このように多様化する利用者ニーズに応えるためには、医療専門職の雇用、構造設備の改修、福祉のプロの育成、次世代の担い手の発掘等が必要ではあります。ひとつの事業所がそれらを充足するには現在の福祉制度では非常に困難な状況でもあります。したがって、「法人間」、「事業所間」または「医療と福祉といった他職種間」の連携が今後ますます重要となり、利用者の方々にとっても多くの社会資源をうまく活用することが求められているといっても過言ではないと考えます。

障がい福祉に限らず、高齢化や家庭内介護の負担増は我々支援者側にも同じく生じている問題でもあります。法人経営の立場から、職員の生活支援にも十分な配慮が出来るような組織作りやサポート体制の充実が必要と考えています。そのためにも良質な支援者の育成や補充は必須であり、またそのことは法人が直面している課題でもあります。

当法人としては我々の果たすべき責務と限界を明確に理解し、サービスの提供に加え、必要な情報提供に努め、利用者の方々や職員の安心を築けるよう本年も努力したいと考えています。皆様のさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。



社会福祉法人藍 理事長 保田八十次  
有限会社ひらの 代表取締役 保田眞規生



## 活動報告 ひらの 西事業所 ～事業所交流会～



年末年始に平野南事業所と平野西事業所合同の忘年会と新年会を開催し事業所間の交流を図りました。昨年12月の「忘年会」ではパンが美味しいサンマルクにおでかけし、ランチコースをいただきました。どのお料理も美味しく、特に事前にメニューを選んでいたこともあって食べたいランチを食べる事が出来てどの利用者さんも嬉しそうにされていました。

1月の「新年会」は、何と！！KKRホテル14階の広間で行いました。どの席からも大阪城が見渡せる素敵な広間での食事でした。ホテルという事もあり皆さん、それぞれオシャレをして来られ少し緊張しながらも楽しみは隠せないほどワクワクドキドキな様子でした。時間が経つにつれ場の雰囲気も和んで利用者さん同士のやり取りなども自然に見られるようになっていました。

私たち職員も含め利用者さんもホテルでのお食事などなかなか経験出来ない事だと思うので今回の交流会は良い経験になったのではないかと思います。これからもお互いの交流を深めていけるように事業所を行き来したり、一緒に活動出来るようにしていきたいと考えています。

記事担当 八牟禮

## ヘルパー日誌

今回は移動支援で行った所を写真付きで紹介したいと思います。  
11月は紅葉を見に大阪城公園に行ってきました！大阪城では大阪の陣というイベントをしていて、着物などをレンタルして写真を撮ってくれるブースがあり、大阪城を背景に撮影をしてきました！普段なかなか着る事ない着物を着てとても嬉しそうな利用者さんでした。  
このように楽しい思い出が増えたり普段出来ない事が出来るように様々なイベントを探して利用者さんと一緒に体験していきたいと思います。



記事担当 久堀

## 活動報告 共同生活介護 ダンスレッスン～楽しく運動～



ホーム幸では体を動かす目的として、DVDを用いてダンスを行っています。

運動となるとなかなかはじめない方が多く、色々模索しながらコンビニをふと立ち寄った職員が見つけた「EZ DO DANCERCIZE」をきっかけにみんなでやってみようとして始めてみました。

歌や踊りが好きな利用者にとってダンスは楽しく体を動かす事のできるツールだったようで、継続的に取り組めることができています。プロに教わっているという感覚で向上心を持って取り組む方や、歌を聴きながら自由に体を動かす方など様々ですが、体を楽しく動かすツールが身近にあった事に驚き、色々な情報に目を向けていなければなあ～とふと感じた瞬間でもありました。

記事担当 木佐貴

## 活動報告 社会福祉法人藍 第二くれよん ハッピーハロウィン

10月31日はハロウィンということで1週間ハロウィンを取り入れた設定保育をしました。フロアには緑色、オレンジ、黄色、黒色、紫色の折り紙を使用し輪飾りをつけ、その下にはかぼちゃやおばけの顔を描いた個性あふれる風船となり、とても華やかになりました。

設定保育では、帽子とマントを付けてほうきリレーをすると、「ハリーポッターみたい」と喜ぶ児童がたくさんいました。その他にもお菓子探しやハロウィンバージョンのわなげも行いました。また31日当日は、他のくれよんと合同で、手作りのお面で仮装した職員からお菓子をもらう交流を図りました。中には見慣れない場所に少し緊張する児童もいましたが、職員とお友達に会えることに喜ぶ児童が多かったです。今後も行事を通して、事業所間の交流もしていけるといいなと思っています。



### 季節の壁面製作

落ち葉も赤、黄色、オレンジ色に色づき、散歩をしているととても素敵な景色を見ることが出来ます。落ち葉を使って、壁面作りを行いました。

○の線を描き、「落ち葉を貼ってね。何が出来るかな？」と子ども達に問いかけると拾ってきた落ち葉を丁寧に貼ってくれました。完成したのは落ち葉のリース。クリスマスもこれで華やかになりそうです。



記事担当 長屋

### ～合同勉強会～

放課後等デイサービスちゃんぷるさんとくれよんで合同勉強会を行いました。1年に1回、勉強会を通じて情報共有、交流することで事業所間の連携を図っています。

今回は放課後等デイサービスの熊の家さんがどういう風に勉強会を行っているのかを見たいとのことで一緒に参加して下さいました。これを機会に熊の家さんとも交流を図っていかれたらと思っています。放課後等デイサービスのより一層質の高いサービスを目指して話し合い、活気あふれる合同勉強会になりました。



記事担当 米村

## リスクマネジメント委員会

### 避難訓練、避難用具(スローダン)訓練実施

平成 26 年 12 月 17 日（水）地域生活支援センターHIRANO にて避難訓練・通報訓練・避難経路確認の自主訓練を行いました。午前 11 時 00 分に 3 階のキッチンから火災が発生するという想定に基づき各フロアへの通報・避難誘導を実施しました。各職員が役割をもって速やかに避難、誘導を行いました。通報訓練では、各フロアに分かれて通報班、指令班を決め、火災通報要領に基づき通報訓練をしました。避難経路の確認では、建物内の消火器の設置場所を確認しながら、再度避難経路の確認を職員全員で行いました。

午後 12 時 00 分からは青木防災の方立会いのもと 2 階に設置してある避難用具（スローダン）の実演による訓練を行いました。屋内に取り残された方がいるという想定のもと、2 階の窓から外へ降りるという訓練を行いました。実際に避難が必要な時に備え利用者・職員全員が無事安全に避難できるように今後も随時、訓練等行っていきます。



記事担当 熊谷

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人 藍 大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス：asn@ ai-snet.com （メールアドレスが変更になりました。）

### フリースペース

季刊誌「藍サポ通信」に記事を投稿してみませんか？身近な事から皆さんのお役に立つ情報など幅広い記事を掲載したいと考えています。ご投稿頂いた記事は、フリースペースで紹介させていただきます。詳しくはお近くの職員又は下記のメールアドレスまでご連絡下さい。

メールアドレス：asn@ ai-snet.com （メールアドレスが変更になりました。）

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。また、季刊誌に掲載する事のできなかった記事・情報についても、順次ホームページに掲載していきますので、是非ご活用下さい。

ホームページ：http:// ai-snet.com（URL が変更になりました。）または Google「藍サポートネットワーク」で検索